

訂正とお詫び

本誌のバック・ナンバーにおいて、下記の箇所に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
(編集部)

■ 2004年4月号

● 特集

p.169 図6(b)：0xF86E → 0xF85E

● 電流モード制御 DC-DC…

p.217 図8(a)：Ⓐは Tr_1 のソース側

p.218 右↑17行目：式(3)の解は以下のとおり

$$1 + \frac{f_{sw} L_{SS} V_{SL}}{R_{SEN}(V_{in} - V_{out})}$$

p.219 右↑7行目：式(5)に…→式(4)に…

p.221 左↓14行目： $V_{in} = 4.4 \dots \rightarrow V_{in} = 4.5 \dots$

p.221 右↓14行目：式(8)の分子は $\frac{R_{FB2}}$

p.221 右↑4行目： $V_{in} = 4.4 \text{ V} \dots \rightarrow V_{in} = 4.5 \text{ V} \dots$

p.221 右↑2行目：式(10)の分母にある A_i を削除

p.222 左↓11行目：1000 mS → 1000 μ S

■ 2004年5月号

● 特集

p.109 写真7：VFD SCK16025-W6J-A と SCK25616L-A が逆

p.147 図2：充電用電池とGNDの間に $0.22 \Omega / 1 \text{ W}$ の抵抗 R_7 を追加。この抵抗が充電電流検出用となる

p.162 図3：IC_{1a}の右上にある 0.1μ のコンデンサは C_2 、 R_4 は 100Ω 、 R_{21} の下にあるダイオードは D_{10} 、 T_1 は $6 \text{ V} 80 \text{ mA} \times 2$ 、 C_{15} は IC₄ の 6番ピンと15番ピンの間に接続する

p.164 図4：縦軸の単位は $[A]$

p.164 図5：縦軸の単位は $[A]$ 、キャプションに ($T_a = 20^\circ\text{C}$) を追加

p.164 右↑6行目： $V_{DD}/2 \dots \rightarrow \frac{V_{CC1}}{2} \dots$

p.165 左↑11行目： 0.75 mA の…→ 0.76 mA の…

p.174 左↓2行目：電圧 v_a 、 v_b が…→ 電圧 $(V_a - V_b)$ が…

p.175 右↑5行目：voltage=(accel*(1148-position))>>16;

p.176 左↑16行目：(dbgda1((position>>2)+127)

● ピエゾ・スピーカの高効率駆動…

p.230 右↑7行目：数 pF …→ 数十 pF …

p.231 表1：厚さは WM-R57A が 2.0 mm 、MLS20 と MLS23 が 0.7 mm 、音圧は MLS20 が $85 \text{ dB}@0.1 \text{ m}$ 、 1 kHz 、MLS23 が $90 \text{ dB}@0.1 \text{ m}$ 、 1 kHz

p.235 図11： $R_1 \rightarrow R_1$

p.235 右↑12行目：問題でしょう→問題ないでしょう

p.236 図13内の説明書き：「レベル」と「12 V_{P-P}」の文字を削除

● 周波数スイープ・ジェネレータ…

p.239 図2：IC₁の6番ピンは IH

● PSoc マイコンで行こう!

p.254 右↓7行目：各選択信号で…→各セレクトを…